

日本共産党の西山のぶひです。私は議員団を代表して、ただいま議題となっております、第47号議案（令和元年度京都府一般会計補正予算第7号）に賛成の立場から討論いたします。

中国湖北省武漢市で発生が確認された新型コロナウイルス感染症は、アジア各国のみならず、ヨーロッパや中東など世界中に感染が拡大しています。政府も指定感染症と指定するなか、本府内では現在2名の患者が確認されたところです。

こうした状況を受け、府民に不安が広がりマスクなどが品薄になるなどの状態となっているほか、すでに観光客が激減し、旅館や小売業などインバウンド関連産業に影響が発生しています。さらに今後、アジア各国との流通を行っている産業など、複数の産業への影響について懸念されているところです。

わが会派からは、1月31日に知事に対して緊急の申し入れを行いました。その内容は、国や市町村および医療機関等と連携し、情報の正確な共有をおこない、保健所の体制強化等で感染拡大防止につとめること、相談窓口の強化と府民への周知徹底、人権に配慮した措置一などです。

今後も予断を許さない状況が続くことが予想されます。本府もすでに対策本部を設置され尽力されているところではありますが、あらためて①府民・事業者・医療機関等への正確かつ迅速な情報提供、②感染症防止対策の強化のための検査や相談をはじめとした体制強化、資機材の充足、③緊急融資制度の周知徹底などを求めます。また、医療・介護施設等で品薄となっているマスクや消毒液などをしっかり確保できるような措置など、今後も万全な対応をされるよう要望し、討論いたします。